

MyShelterコミュニティ 自治会 導入ガイド

役員のみなさま向け / 2026年9月30日版

これは何ですか

LINEを使った、自治会のための地域防災の仕組みです。住民のみなさまは、ふだんお使いのLINEに友だち登録するだけで使えます。アプリを新しく入れる必要はありません。

災害のとき	ふだん
安否確認が数秒で終わります。本部から一斉にカードを送り、住民の方はボタンを1つ押すだけ。「無事」か「助けが必要」かが、本部の地図に自動で集まります。電話連絡網のように順番待ちが発生しません。	回覧板が、そのままスマートフォンで読めます。役員が画面から書いて「公開」を押し、続けて「住民にお知らせする」を押すと、住民のLINEに届きます。紙を回すお手間と、回り終わるまでの時間差がなくなります。

費用について

自治会にも、住民のみなさまにも、費用はいただきません。回覧板の紙面に載せていただく地域の事業者さまからの協賛で運営しています。協賛の枠は、この資料の後半でご説明します。

いま、どこまでできているか（正直にお伝えします）

動作を確認できているもの

安否確認の発報・回答・地図への表示／住民の初期登録／世帯情報の登録／要支援者名簿の閲覧／デジタル回覧板の作成・公開・住民への通知／お知らせの配信（写真の添付を含む）／行事予定カレンダー／集金。いずれも実機で確認しています。

まだできていないこと

- 地震・気象情報から自動で発報する機能は、ありません。司令部の画面でも、この2つの設定は押せない状態にしています。地震のときも大雨のときも、役員の方が画面から手で発報していただく形になります。
- 協賛は、まだ1件もいただけていません。仕組みと紙面の枠は用意できていますが、実際にご協賛いただいた事業者さまはゼロです。運営費のしくみが成り立つかは、これから確かめる段階です。

お使いいただく中で不具合が出た場合は、すぐに直します。遠慮なくお知らせください。

2026年9月30日の改訂について

住民のご登録の流れを作り直しました。9月26日以前の版をお持ちの場合、**登録の手順が実際の画面と合いません**。別紙の「住民向け登録手順書」も第4版に差し替わっております。古い版は破棄してください。

導入までの流れ（自治会側）

名簿をご用意いただく必要はありません。住民の方がLINEから登録されるたびに、自治会の名簿が自動的にできあがっていきます。自治会側であらかじめご準備いただくのは、次のことです。

1 司令部に入る方を決める

会長・役員のアカウントを当社が発行します。お名前とメールアドレスをお知らせください。回覧板を作る方の分も、このときに。初期パスワードは、お電話か口頭でお伝えします。

2 班と役職を作る

司令部の「住民・世帯管理」>「班・号棟の管理」から設定できます。開設時に「第1班～第4班」が入っていますので、実際の呼び方に直してください。会長・班長などの役職も、同じ画面で設定できます。

3 登録コードをお知らせする

自治会に1つの共通コードです。案内用紙・回覧・掲示板でお知らせください。世帯ごとに違うコードではありません。司令部からあとで変更できます。

4 住民の方が登録する

別紙の「住民向け登録手順書」をお配りください。登録された順に、名簿ができていきます。

住民のみなさまにやっていただくこと

別紙「住民向け登録手順書 第4版」（A4・7ページ／うち住民の方にお配りするのは1～6ページ）のとおりです。15分ほどで終わります。

ご登録は3つの段階に分かれています。ここが、いちばん大事なところですよ。

- ① 友だち追加と登録コード → ② お名前と班 → ③ **ご住所・お電話番号と、ご自宅の場所（地図）**
③まで終えて、はじめて登録が完了します。②で止まってしまうと、災害のときに本部がご自宅へ向かえません。

① 友だち追加	案内用紙のQRコードを読み取り、「友だち追加」を押します。
① 登録コード	届いたトーク画面に、自治会の登録コード（英数字）だけを送ります。お名前は入れません。コードは自治会に1つの共通のものです。 コードが合っていると、「仮登録を受け付けました」という返事と、青い文字のリンクが届きます。このリンクを押していただきます。
② お名前と班 (住民初期登録の画面)	リンクを開くと「住民初期登録」という1枚の画面が出ます。 お名前・班・世帯人数 をご記入いただき、利用規約への同意にチェックを入れて「登録を完了する」を押します。 ※ 班をお選びいただくと、その下に「組」の欄が出ることがあります。組を使っていない自治会では、「選択してください」のままでも結構です。
③ ご住所・お電話番号 (設定・世帯情報)	LINEのメニュー「設定・世帯情報」>「住民・世帯情報の設定」から、 郵便番号・ご住所（番地まで）・お電話番号 をご記入いただきます。 同じ画面で、 災害時の要支援（任意） と ペットの同行避難（任意） 、 既往歴・お薬（任意） もご記入いただけます。
③ ご自宅の場所 (自宅の場所を登録する)	同じメニューの「自宅の場所を登録する」から、地図でご自宅にピンを合わせていただきます。 救助に向かう場所と、物資のお届け先になります。

②で止まる方が多く出ます。ここへの目配りをお願いします。

②を終えた時点で、LINEの画面の下に色のついた6つのボタン（メニュー）が出ます。**住民の方は、これを見て「終わった」と思われます。**ですが、この時点ではご住所も地図も入っていません。

②が終わると、LINEに「登録が完了しました」というお知らせが届き、その中で**「このあと、2つだけお願いします」とご案内しています。**班長・役員のみなさまからも、ひと声かけていただけますと確実です。

要支援情報について

ひとりで避難するのが難しい方は、「設定・世帯情報」の中の「**要支援情報あり（避難支援が必要）**」にチェックを入れていただきます。チェックを入れると黄色い囲みが出てきますので、その中の「**上記に同意して登録します（必須）**」にもチェックを入れていただく必要があります。**ここが抜けていると保存できません。**「更新できない」というお問い合わせの、ほとんどがこれです。

つづけて、要介護度・支援が必要な理由・移動のしかたをお選びいただけます。ご覧になれるのは、本部で名簿の鍵をお持ちの方だけです。

高齢の方が多い自治会で、つまずきやすいところ（実機で確認した点）

- 登録コードに、お名前やあいさつを足してしまう…「コードだけ」と繰り返しお伝えください。
- 0（ゼロ）とO（オー）、1（いち）とI（エル）の取り違い…案内用紙では紛らわしい文字を避けています。
- ②で止めてしまう…上でご説明したところです。いちばん多く出ます。
- 要支援の欄で、同意のチェックを忘れる…「保存できない」の原因のほとんどです。
- 地図のピン合わせ…ここだけは、班長さんが隣で一緒に操作していただくのが確実です。
- スマートフォンをお持ちでない方は、別紙の「紙の回答様式」をお使いください。ご記入いただいたものを役員の方がお預かりいただければ、司令部から代理で入力できます。全員がLINEを使える必要はありません。

災害のとき、何ができるか

1 本部が発報する

司令部の画面から「災害時一斉安否確認」を発報します。訓練のときは、件名の先頭に【訓練】と入れてください。

2 住民に赤いカードが届く

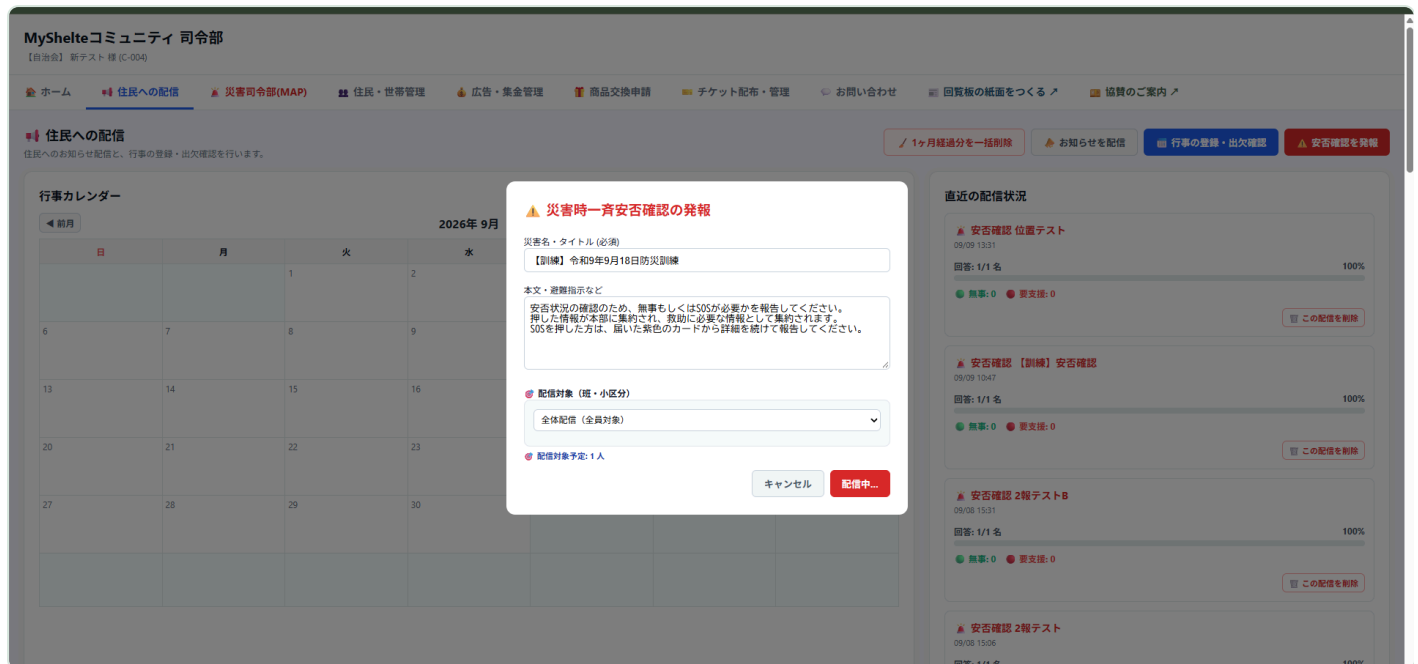
「無事です」「助けが必要」の2つのボタンです。押すだけで本部に届きます。

3 助けが必要な方に第2報

紫のカードが自動で届きます。7つの質問に、ボタンで答えていただきます。

4 本部の地図に集まる

回答が、司令部の一覧と地図に自動で反映されます。助けが必要な方が、どこに何人いるかが見えます。



司令部の画面（パソコン）。発報の画面から、件名と本文を入れて送ります。回答は同じ画面の一覧と地図に集まります。

第2報で聞く7つのこと

1 ご自身の状況	無事／軽傷（自力で動ける）／重傷（自力で動けない）
2 今いる場所	安全（自宅・避難所）／危険（倒壊・火災など）／外出中（移動している）
3 位置情報	いまいる場所を送る／住所を入力する／回答しないでスキップ
4 ご自宅の状態	住める（被害なし）／一部損壊（不安がある）／住めない（避難が必要）
5 必要な支援	支援は要りません／水・食料・トイレ／医療品・衛生・電源／電話がほしい
6 連絡先の電話番号	「入力する」か「書かずに終わる」を選びます。「入力する」を押すと、そのままキーボードが開きます。
7 そのほか伝えたいこと	同上。「入力する」を押すと、そのまま書ける状態になります。

答え終わったあとでも、追記できます。7つ目まで答え終わったあとにも「入力する」が出ます。思い出したことを書き添えます。先に書いた内容は消えません。

訓練は、定期的に行ってください

はじめての方は「押していいのか」で手が止まります。年に1～2回、【訓練】と明記して発報し、一度押していただくことをおすすめします。押した経験の有無で、本番の回答率が変わります。

訓練の前に、ご自宅の場所（地図）の登録状況をご確認ください。

地図が未登録の方は、安否確認のカードは届きますが、**本部がご自宅へ向かえません**。登録の進み具合は当社でお調べできます。訓練の2週間ほど前にお声がけいただければ、班ごとの状況をお出しします。

デジタル回覧板——自治会のみなさまで作れます

回覧板の紙面は、入稿画面から自治会のみなさまで作れます。会長おひとりで抱えていただく必要はありません。司令部のアカウントをお持ちの役員の方なら、どなたでも号を作って公開できます。Googleのアカウントは要りません。司令部と同じIDとパスワードで入ります。

作り方（8つの手順）

1. 入稿画面を開く（ブックマークしておいてください）
2. 司令部と同じIDとパスワードでログイン
3. 「号を作る」。名前は「2026年10月号」のように
4. 記事を足していく。種類を選んで、見出しと本文を書く
5. 写真を入れる（1つの号につき3枚までを目安に）
6. プレビューで見た目を確認する。この時点では、まだ誰にも見えていません
7. 「公開する」。紙面のURLが生きた状態になります
8. 「住民にお知らせする」。ここで初めて、住民のLINEに届きます

公開と、住民へのお知らせは、別の操作です

「公開する」だけでは、住民のLINEには届きません。続けて「住民にお知らせする」を押してください。

2つに分けてあるのは、誤って公開してしまったときに、住民に飛ばずに済むようにするためです。お知らせを送った号には送信日時が残り、二重に送られることはありません。

新テスト

テスト1号

緊急のお知らせ

10月3日 午前中の断水について テスト

水道管の工事にともない、10月3日（金）の午前9時から正午ごろまで、3丁目の一部で断水します。

工事の進み具合により時間が前後することがあります。ご不便をおかけします。

防災訓練を行います

10月19日（日）午前9時から、みどり台第一公園で防災訓練を行います。

消火器の使い方と、災害用トイレの組み立てを行います。動きやすい服装でお越しください。雨天の場合は集会所で行います。

今月の予定

10月5日	資源回収（9時～／集会所前）
10月12日	公園清掃（8時～／雨天中止）
10月19日	防災訓練（9時～／第一公園）
10月26日	役員会（19時～／集会所）

住民が見る紙面。赤枠が「緊急のお知らせ」、その下がふつうの記事と「今月の予定」です。

記事の種類は5つです

緊急のお知らせ	並び順に関係なく、いちばん上に出ます。「緊急のお知らせ」のラベル付き。ふだんの記事に使うと毎号それが先頭に来てしまいます。急ぎのときだけお使いください。
お知らせ	見出し＋本文。いちばんよく使う形です。
今月の予定	日付と内容の表。行を足していく形です。
今月の備え	「今月の備え」のラベル付き。防災の豆知識などに。
写真	見出し＋写真＋本文。

「★見本 記事の書き方」の号をご用意しています

入稿画面の一覧に、下書きのまま置いてある見本の号があります。5種類の記事が1つずつ入っていて、それぞれに「どう書く」と伝わるか」を書いてあります。新しい号を作る前に、一度お読みください。下書きのままですので、住民には配られません。消さずに置いておいてください。

「何人が読んだか」は出せません

紙面はログインなしで開けるURLで、ご家族の間で転送されます。分かるのは「延べ何回開かれたか」だけで、人数としては数えられません。協賛の事業者さまにも、この形でご報告します。

お知らせの配信 —— 誰に届けるかを選べます

回覧板とは別に、LINEに直接届く「お知らせ」を送れます。司令部の配信画面から作ります。回覧板が「月に一度の紙面」だとすれば、お知らせは「いま伝えたいこと」に使います。

届ける相手の選び方

全員	自治会の登録者すべて。総会のご案内、災害のお知らせなど。
班・号棟で選ぶ	「第3班だけ」「2号棟だけ」。その班の資源回収当番、その棟の断水など。
組で選ぶ	班の下に組を設定されている場合のみ。
役職で選ぶ	「班長だけ」「役員だけ」に送れます。班をまたいで、同じ役職の方にまとめて届きます。役員会のご案内や、班長へのお願いに。
個人で選ぶ	お名前を選んで、その方だけに送ります。

選択肢が空のときは

班や役職の一覧が空のまま出ることがあります。その場合は、いったん「住民・世帯管理」のタブを開いてから、配信の画面に戻ってください。読み込み直されます。

写真やチラシを付ける

お知らせには画像を1枚付けられます。画面の枠に、ファイルをそのままつまんで落とす（ドラッグ&ドロップ）だけです。「ファイルを選ぶ」から選んでも結構です。

- 付けられるのは JPEG・PNG の画像です。**PDFは付けられません**。チラシをPDFでお持ちの場合は、画像として書き出してからお使いください。
- 住民の方は、LINEの「すべてのお知らせ」から開くと画像が見えます。画像を指で押すと、画面いっぱい大きく開きます。
- LINEのトークに届く通知そのものには、画像は付きません。文字でのお知らせが届き、開くと画像が見える形です。

行事予定カレンダー

資源回収・清掃・総会などの予定を登録すると、住民の方がLINEのメニューから確認できます。司令部の「行事予定」から登録します。出欠をお尋ねする形にもできます。

避難所とハザードマップへのご案内

住民の方がLINEでいまいる場所の情報を送ると、次の3つが1枚のカードにまとまって返ります。

- 周辺の避難所の地図
- 国土地理院「重なるハザードマップ」をその地点で開くボタン
- 安否を報告するボタン

自宅だけでなく、おでかけ先でもお使いいただけます。※ ハザードマップは国土地理院が提供しているもので、当社が地図を作っているわけではありません。その地点を渡して開くご案内をしています。

要支援者名簿と、個人情報の扱い

住民の方がご入力になった情報は、LINEには残りません。自治会の名簿としてお預かりし、災害時の安否確認と、平時の回覧板・集金のためだけに使います。

誰が、何を見られるか

住民ご本人	ご自身が入力した内容。いつでも直せます。
役員（一般） アカウントをお持ちの方	安否確認の回答状況、行事予定。回覧板とお知らせは、作成・公開・配信までできます。要支援の詳しい内容は見えません。
会長・本部	上記に加えて、要支援者名簿。開くには、ログインのほかに名簿アクセス用パスワードがもう1つ必要です。
MyShelter合同会社	システムの保守に必要な範囲。ほかの目的には使いません。

名簿アクセス用パスワードの扱い

- 司令部のログインとは別のパスワードです。**2つそろわないと名簿は開きません。**
- 一度設定すると、空には戻せません。お忘れになった場合は、当社で再設定します。
- チャット・メール・LINEには書かないでください。**お伝えするときも、お電話か口頭でお願いします。
- 名簿を見られる方を増やすときは、会長のご判断で追加してください。

名簿の開き方 司令部の「住民・世帯管理」にある「要支援者名簿を開く」を押すと、別のタブで名簿が開きます。そこで名簿アクセス用パスワードをお入れください。

要支援情報は、住民ご自身が消せます

「要支援情報あり（避難支援が必要）」のチェックを外して保存すると、その欄の内容は消えます。入力の前には、「この情報の扱いについて」への同意を必ずいただく作りになっています。同意をいただいた日付も記録に残ります。

名簿は、どうやってできるのか

住民の方がご自分で登録された内容が、そのまま名簿になります。自治会から名簿をご提出いただく仕組みは設けていません。ご本人の同意なく、自治会側で住民の情報を登録する形は取っていないためです。

ですので、導入直後の名簿は空の状態から始まり、登録が進むにつれて埋まっていきます。登録が進んでいない班がどこかは、司令部の画面でご確認いただけます。声がけの優先順位を決めるのに、お使いください。

画面の一覧（役員のみなさま向け）

いずれもブックマークしてお使いください。URLは長いので、手で打つのではなく、当社からお送りするリンクをブックマークに登録してください。

画面	入れる方／入り方	できること
司令部	会長・役員／ID＋パスワード	安否確認の発報、回答の一覧と地図、住民・世帯管理、班と役職の管理、お知らせの配信、行事予定
入稿画面	会長・役員／司令部と同じID＋パスワード	回覧板の号を作る・記事を書く・公開する・住民にお知らせする

回覧板の紙面	URLを知っている方なら誰でも／ログイン不要	住民は、LINEメニューの「デジタル回覧板」から開きます。号ごとにURLが変わります。
要支援者名簿	会長と、会長が許した方／ID＋パスワード＋名簿アクセス用パスワード	司令部の「住民・世帯管理」＞「要支援者名簿を開く」から開きます。
協賛のご案内	誰でも／ログイン不要	事業者さまにお見せする、枠と料金のページ
協賛主のご確認画面	協賛の事業者さま／協賛ID＋パスワード	掲載状況と、紙面が開かれた回数をご確認いただけます

ご注意（つまずきやすいところ）

- 下書きの号は、紙面のURLでは開けません。見た目の確認は、入稿画面のプレビューからだけです。
- プレビューにURLはありません。「プレビューのURLを教えて」と言われても、お渡しできるものはありません。
- 号ごとにURLが変わります。10月号のURLを配っても、11月号は別のURLです。住民の方は、LINEメニューから開けば自動で最新号になります。
- 紙面のURLが意図しない範囲に広まったときは、作り直せます。作り直すと前のURLは開けなくなります。ご連絡ください。
- 登録コードは、司令部から変更できます。案内用紙を配り終えたあとに変更すると、古いコードでは登録できなくなります。変更するときは、回覧や掲示で改めてお知らせください。
- 配信の画面で班や役職の一覧が空のときは、「住民・世帯管理」のタブを一度開いてから戻ってください。
- すでにご登録済みの方が、もう一度登録コードを送ると「その操作は対応していません」と返ります。**故障ではありません。ご登録の内容を変えたいときは、LINEメニューの「設定・世帯情報」からお願いします。

会長のパソコンで開けない場合

Googleのログイン画面が出る、真っ白になる、などの症状が出たときは、その画面のまま当社にご連絡ください。公開設定の問題であれば、当社側の設定変更で解決します。

協賛のご案内——地域の事業者さまへ

自治会も住民も無料でお使いいただけるのは、回覧板の紙面に協賛枠をご用意しているからです。地域の事業者さまにご協賛いただく形で運営しています。

枠と料金

枠	枠数	月額（税別）	年払い（税別）	主な掲載内容
ゴールド	1	30,000円	300,000円	紙面上部・最大サイズ。ロゴ＋文章＋リンク
シルバー	2	18,000円	180,000円	ロゴ＋文章＋リンク
ブロンズ	4	12,000円	120,000円	ロゴ＋文章＋リンク
ミニ枠	8	3,000円	30,000円	社名＋一行＋リンク
エントリー	12	1,500円	15,000円	社名＋一行
芳名	上限なし	—	年 1,000円	お名前の掲載

年払いは、月額10か月分です。／価格は税別です。当社は適格請求書発行事業者ではありません（免税事業者）。仕入税額控除の可否については、事業者さまの顧問税理士にご確認ください。

お声がけいただくときに、お使いいただける言い方

「回覧板に広告を出しませんか」ではなく、「**地域の防災を支援していただけませんか**」をお願いします。

- 掲載先は、自治会の住民が実際に読む回覧板です。不特定多数に配るチラシとは読まれ方が違います。
- 枠には段階があります。ご負担の小さいエントリー（月1,500円）や芳名（年1,000円）から始められます。
- ブロンズ以上は、リンクを載せられます。お問い合わせにつなげていただけます。
- お申し込み後は、協賛主さま専用の画面から掲載状況と、紙面が開かれた回数をご確認いただけます。

お願い（実績の伝え方について）

- 読者数・効果について、確認できていない数字はお伝えにならないでください。いま当社でご報告できるのは「**紙面が延べ何回開かれたか**」だけで、人数ではありません。
- **協賛は、まだ1件もいただけていません。**導入が始まったばかりであることも、正直にお伝えください。
- ご関心をお示しくださった事業者さまがいらっしゃいましたら、お名前とご連絡先だけお知らせください。条件のご説明とお見積りは当社がお伺いします。

よくあるご質問

スマートフォンを持っていない人はどうなりますか	別紙の「紙の回答様式」をお使いください。ご記入いただいたものを役員の方がお預かりいただければ、司令部から代理で入力できます。紙の回覧と、役員による安否確認を続けていただいても構いません。ご家族のLINEに、同じ世帯として登録していただくこともできます。
個人情報が心配です	ご入力の内容はLINEには残りません。要支援の詳しい情報は、本部で名簿の鍵をお持ちの方だけが見られます。住民ご自身が、いつでも消せます。
通信料はかかりますか	ふだんのLINEと同じで、お使いの通信契約の範囲内です。当社からの請求はありません。
あとから住所や家族構成を変えられますか	はい。LINEのメニュー「設定・世帯情報」から、何度でも直していただけます。
登録したのに「終わっていない」と言われました	お名前と班だけで止まっている可能性があります。ご住所・お電話番号と、ご自宅の場所（地図）まで進んでいただく必要があります。LINEメニューの「設定・世帯情報」からお願いします。
「更新できない」と言われました	要支援の欄にチェックを入れた方は、黄色い囲みの中の「上記に同意して登録します」も押していただく必要があります。ここが抜けていることがほとんどです。
誤って「助けが必要」を押してしまいました	そのまま最後まで進んでいただき、あとから同じカードで答え直せます。最後に送られた内容が本部に残ります。
第2報の途中で「スキップ」してしまいました	最後まで進んでいただいたあと、「入力する」からあとで書き足せます。やり直しは要りません。
班の名前や役職を、実際の呼び方に変えられますか	はい。司令部の「住民・世帯管理」＞「班・号棟の管理」から変更できます。住民の方が選んだ班は、そのまま引き継がれます。
回覧板は、会長しか作れませんか	いいえ。司令部のアカウントをお持ちの役員の方なら、どなたでも作成・公開できます。発行を担当される方を自治会でお決めのうえ、そのお名前とメールアドレスを当社へお知らせください。
公開したのに住民から「届いていない」と言われました	「公開する」のあとに「住民にお知らせする」を押していただく必要があります。入稿画面の一覧で、その号にお知らせの送信日時が入っているかをご確認ください。
回覧板を、何人が読んだか知りたい	人数は出せません。ログインなしで開けるURLのため、分かるのは「延べ何回開かれたか」だけです。
途中でやめられますか	はい。自治会のご判断でいつでも終了できます。お預かりした名簿は、当社の規程に沿って取り扱います。終了時の具体的な手順は、別途ご説明します。
ほかの自治会でも使えますか	導入は始まったばかりです。実績を大きく見せるつもりはありません。いまの導入状況は、お尋ねいただければそのままお伝えします。

お困りのときは

MyShelter合同会社 〒349-0145 埼玉県蓮田市西城三丁目76番地 代表社員 末廣 汰久也

メール takuya.suehiro@myshelter.online

- パスワードのお問い合わせは、お電話か口頭でお願いします。メールやLINEではお答えできません。
- 画面が動かないときは、その画面のままご連絡ください。スクリーンショットがあると早く直せます。
- 「こうしてほしい」というご要望も、遠慮なくお寄せください。実機でお使いいただいた声をもとに直しています。

この資料について

2026年9月30日時点の実機の画面をもとに作成しています。画面の見た目や文言は、改善のため変わることがあります。大きく変わったときは、改めてお送りします。

自治会ごとの日程・班の構成・登録コードは、この資料には記載しておりません。別紙またはお打ち合わせでお伝えします。